

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 25 年 7 月 25 日 (2013.7.25)

【公表番号】特表 2013-500500 (P2013-500500A)

【公表日】平成 25 年 1 月 7 日 (2013.1.7)

【年通号数】公開・登録公報 2013-001

【出願番号】特願 2012-521801 (P2012-521801)

【国際特許分類】

G 0 2 B 1/10 (2006.01)

C 0 9 D 127/12 (2006.01)

C 0 9 D 183/08 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

G 0 2 B 1/11 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 1/10 Z

C 0 9 D 127/12

C 0 9 D 183/08

C 0 9 D 7/12

B 3 2 B 27/00 Z

G 0 2 B 1/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成 25 年 6 月 7 日 (2013.6.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

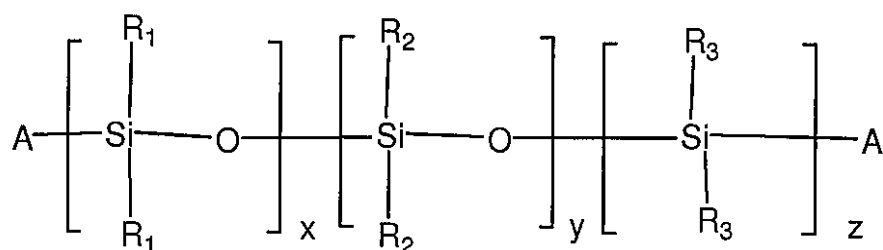
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

a) 600 ~ 100,000 の質量平均分子量を有し、任意選択的に反応性官能基を有するフッ素含有ポリマーを含んでなる 0 ~ 95 質量%の成分 (I) ;

b) 600 ~ 100,000 の質量平均分子量を有し、反応性官能基を有するフッ素およびケイ素含有ポリマーを含んでなる 0.1 ~ 75 質量%の成分 (II)、ここで、成分 (I) が式 (II)

【化 1】



II

(式中、A は反応性官能基であり、 $R_1 \sim R_3$ はそれぞれ独立して、エーテル結合を任意選択的に含有する、 $C_1 \sim C_6$ アルキル基であり、ここで、少なくとも 1 つの R は少なくとも

部分的にフッ素化されており、 x 、 y および z は、ポリマー中の繰り返し単位の数を示す整数であり、ここで、 x 、 y 、および z の少なくとも1つは0より大きい)で表される;

c) 600未満の質量平均分子量を有し、そして少なくとも1つの官能基を有する反応性希釈剤を含んでなる5~99.9質量%の成分(III);

d) 10,000未満の数平均分子量を有するフッ素含有の非官能性オリゴマーまたはポリマーを含んでなる0~20質量%の成分(IV); ならびに

e) 無機粒子を含む0~80質量%の成分(V);

を含んでなる組成物の反応生成物でコートされた基材を含む物品であって、

組成物の0.1~95質量%が成分(I)および成分(II)の1つまたは両方であり、組成物の5~99.9質量%が成分(III)であり、組成物の残りが成分(IV)~(V)の1つまたは両方であり、ここで、質量百分率はすべて成分(I)~(V)の総質量に基づいており、ただし成分(I)および成分(IV)の両方が存在するとき成分(I)は成分(IV)と同一ではない、上記物品。

【請求項2】

成分(I)が0.1%~2%の質量%で存在し、10,000~70,000の質量平均分子量を有する請求項1に記載の物品。

【請求項3】

成分(II)が25%~70%の質量%で存在し、600~3,000の質量平均分子量を有する請求項1に記載の物品。

【請求項4】

成分(III)が、600未満の質量平均分子量の、少なくとも1つの官能基を有するフッ素含有、ケイ素含有、またはフッ素およびケイ素含有反応性希釈剤である請求項1に記載の物品。

【請求項5】

成分(III)が200~600の質量平均分子量を有し、そして15%~80%の質量%で存在する請求項1に記載の物品。

【請求項6】

成分(IV)が5%~13%の質量%で存在し、そして3,000~8,000の質量平均分子量を有する請求項1に記載の物品。

【請求項7】

成分(IV)がパーフルオロポリアルキルエーテルオリゴマーまたはポリマーである請求項1に記載の物品。

【請求項8】

成分(V)が10%~40%の質量%で存在する請求項1に記載の物品。

【請求項9】

成分(V)が導電性または半導性無機粒子を含む請求項1に記載の物品。

【請求項10】

基材がアセチル化セルロース、ポリエステル、ポリカーボネート、ポリメチルメタクリレート、ポリアクリレート、ポリビニルアルコール、ポリスチレン、ガラス、ビニル、またはナイロンである請求項1に記載の物品。

【請求項11】

反応生成物が乾燥され、硬化したコーティングである請求項1に記載の物品。

【請求項12】

基材が1つ以上の追加のコーティングを含む請求項1に記載の物品。

【請求項13】

ディスプレイ表面、光学ディスプレイ基材、陰極線管ディスプレイ、プラズマディスプレイパネル、エレクトロルミネッセンスディスプレイ、液晶ディスプレイ、ディスプレイパネル、光学レンズ、ウィンドウ、光学偏光子、光学フィルター、光沢印刷物、または写真である請求項1に記載の物品。